

狭山観測点のデータが8月16日ごろから徐々に大きくなって8月20日にMAX40万/時間と大きな塊状のデータになってきました。以前にこうした大きな幅のあるデータが関東で出たときに大地震が来た例はいくつかありますが 2008年4~5月に 文京で大きな塊状のデータが出て山形沖M5.7が発生し、さらに長期の塊状のデータが出て茨城沖M7.0が発生しています。

一方で狭山観測点の管理者の方から連絡があり

>週末(8月15日ごろ)にNASのバックアップHDDを追加し、影響しているかもしれません。ただ振り幅が大きいので、HDDではないかも。

また8月25日に

>狭山観測点の異常データはACアダプタを少し遠ざけたら、緑点減が減りました。

>HDDを設置した時に、観測装置のACアダプタの位置がずれてしまった可能性。

との連絡がありました。

たしかに8月25日にデータが急に減衰しています。しかし、

>8月16日ごろから徐々に大きくなってきている。

>8月20日にはMAX40万/時間と、大きな塊状のデータになってきたこと。

>8月20日から8月24日まで昼夜を問わず連続したデータになっていること。

ということから 自然界のデータの可能性もあると考えました。

8月25日の★逆ラジオ通信★ No.34W-210825では

>【狭山】は8/20からデータが急増し、30万~35万程度のかたまり状のデータが出ています。観測点の管理者様から装置を動かしたことによるデータの変化と言う連絡を頂きました。ただ、地震性の可能性もありますので今後の動きを見て参ります。

として、また練馬のデータから

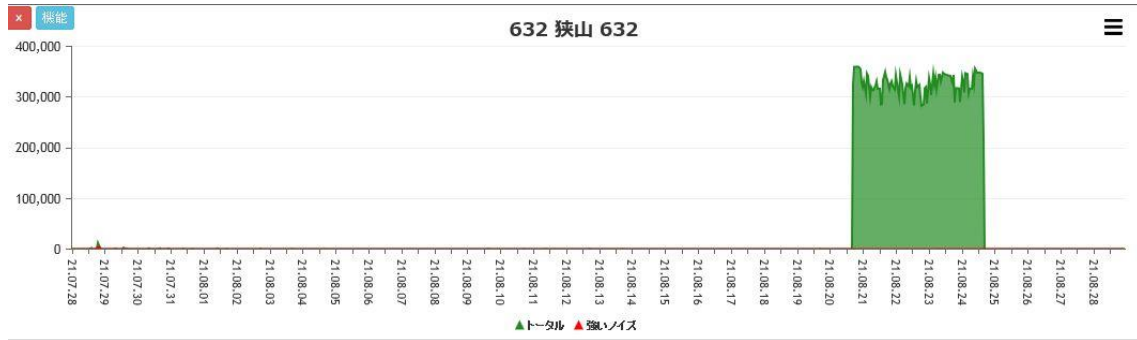
>【練馬】は増減を繰り返していますが8/7に約18,300が出て、その後減衰してきています。今後、関東地方に中規模クラスの地震の発生が考えられます、と、しています。

その後、狭山のデータが減衰して本日朝、茨城沖M4.4, M4.9, M3.8の地震が発生しております。以下に関連のデータを載せますので参考にしてください。

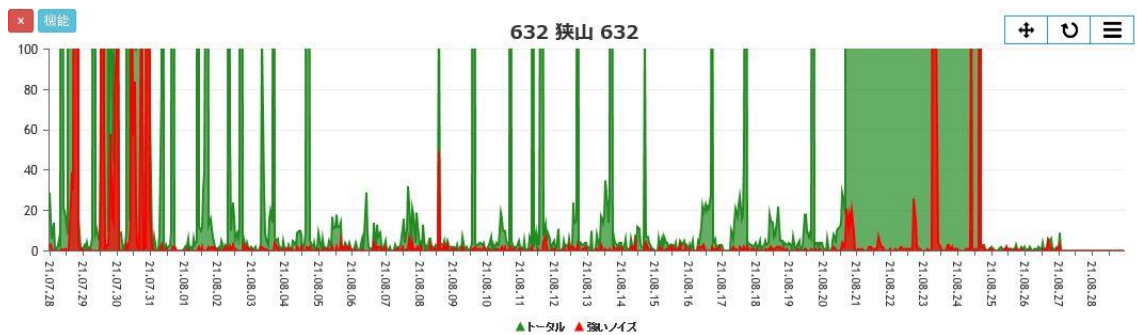
狭山観測点 30日間データ 8月24日まで



狭山観測点 30 日間データ 8 月 27 日まで

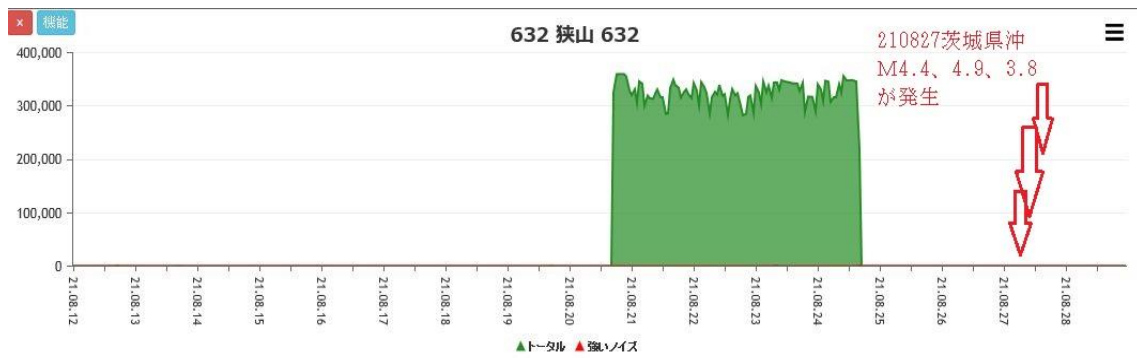


狭山観測点 30 日間データ 8 月 27 日まで (拡大)

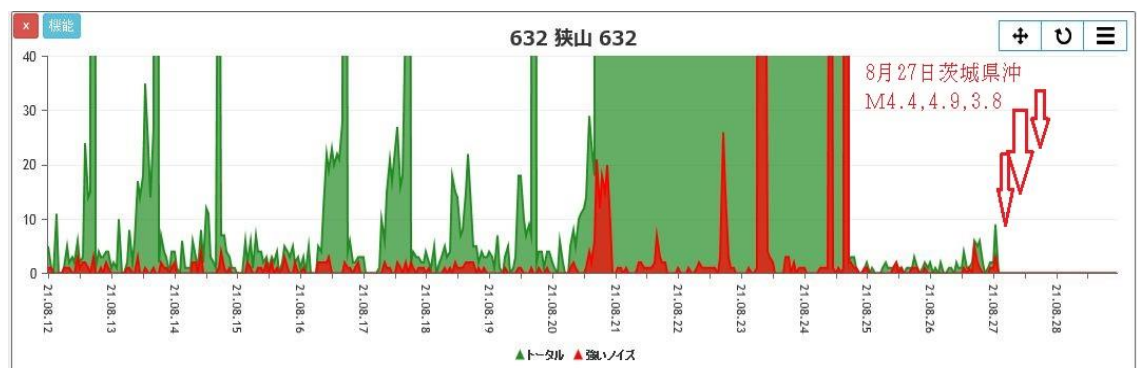


地震発生 >

狭山観測点 8 月 27 日 15 日間データ

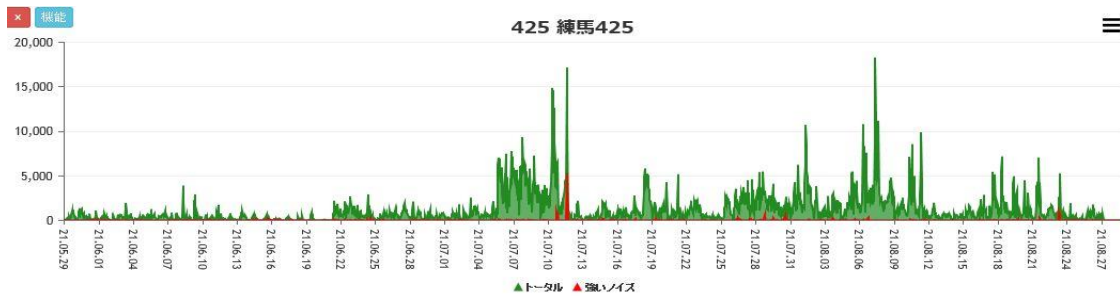


狭山観測点 8 月 27 日 15 日間データ (拡大)



その他のデータ

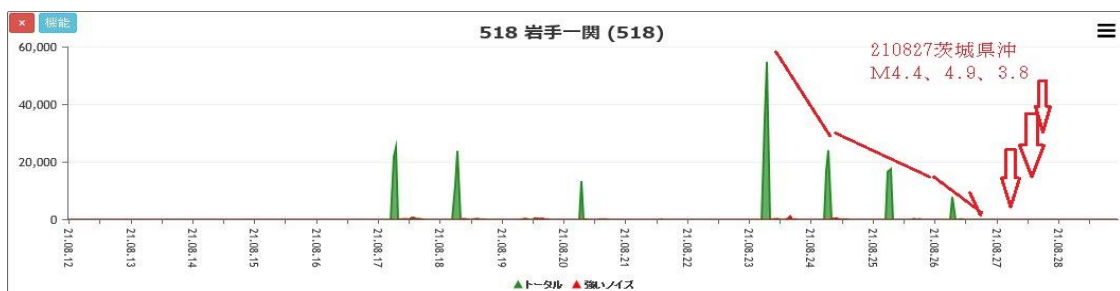
練馬 8月27日まで90日間データ



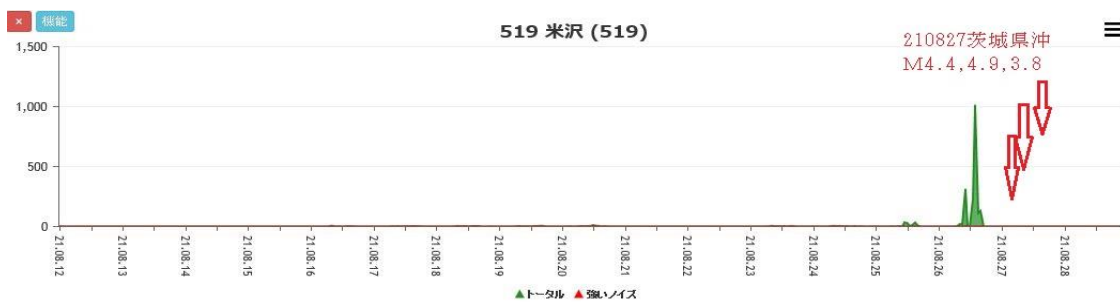
練馬 8月27日まで15日間データ



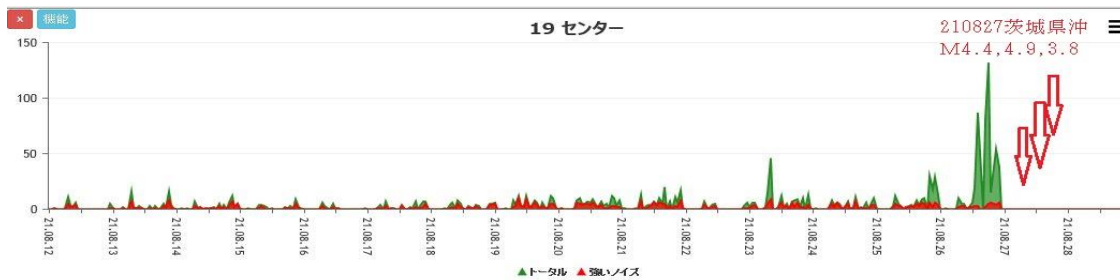
岩手一関 15日間データ



米沢 8月27日まで15日間データ



センター (世田谷) 8月27日まで15日間データ



地震発生>

- 2021年8月27日 5時46分ごろ 茨城県沖 M4.4 最大震度 3
- 2021年8月27日 5時49分ごろ 茨城県沖 M4.9 最大震度 3
- 2021年8月27日 9時49分ごろ 茨城県沖 M3.8 最大震度 1

<8月27日 5時49分ごろ 茨城県沖 M4.9 最大震度 3>



発生時刻	2021年8月27日 5時49分ごろ
震源地	茨城県沖
最大震度	3
マグニチュード	4.9
深さ	40km